

国際関係法学科

国際社会で必要とされる知識と感覚を身に付けた、視野の広い人材を育成。

国際関係法学科では、国際法に関する学びを中心に、柔軟な物の見方、考え方ができる広い視野を持った人材を育成します。カリキュラムには国際法に関連する科目が数多くあり、その数は全国の大学の中でもトップクラスです。



教育の方針

アドミッション・ポリシー [入学受入の方針]

入学までに形成される個性と多様性を発展させることを重視し、現代社会に生じる法的・政治的問題やその解決を思索する意欲・能力を有したものを受け入れる



カリキュラム・ポリシー [教育課程編成・実施の方針]

- 1 専門科目への円滑な移行を可能にする入門科目の導入
- 2 専門学習の習得を可能にする一貫した講義の配置
- 3 法学・政治学における専門的学習と識見を修めるための体系的な高度な講義
- 4 専門学習と批判的思考力を体得するための双方向的少人数ゼミナール形式の教育
- 5 学生の多様な意欲と価値観に応じた教育を可能にする専門演習
- 6 国際社会の多方面で活躍することができるための社会で生きる力を養う教育

ディプロマ・ポリシー [学位授与の方針]

- 1 法学及び政治学の専門学習を基礎に、多様な価値観の理解と、批判的思惟の力を身に付けている
- 2 変容する国際社会の秩序構成に寄与できる識見を有する
- 3 国際化に起因する諸現象を法的・政治的観点から学術的に深く掘り下げて理解しうる識見を具えている
- 4 多様な文化を受容し、異文化交流に貢献することができる

Student's Voice 在学生の声



法律と英語の力を身に付け、入国審査官として活躍したい。

法学部国際関係法学科2年(福岡県・福岡西陵高等学校出身)

野上 真央さん

夢は入国審査官。そこで、国家公務員になるために役立つ法律と仕事に必要な英語が学べるこの学科を選びました。初めて取り組む法律の勉強は確かに難しいですが、1年次の「法律学の基礎」で六法全書の引き方や答案の書き方など、一から基礎や勉強の仕方を学んだおかげで、より興味が深まりました。また、法学部には先輩が1年生の学習をサポートするSA制度があります。分からないことは気軽に聞けるので、着実に知識を習得できています。法律の学びで身に付く思考力は社会のあらゆる領域で生かせるため、今後もひたむきに勉強に打ち込みます。

大学に入って始めたこと・今後の目標

【視野を広げ、自発的に行動すること】

少しでも社会勉強になればと思い、接客のアルバイトを始めました。日々、多くのお客さんと接し、相手の立場になって考えることで視野が広がり、以前よりも他人を気遣えるようになったと実感しています。もっと自発的に行動できるよう、多様な経験を積みみたいと考えています。

Student's Voice 在学生の声



法律について考え、国際的な視点で対応できる力を磨いています。

法学部国際関係法学科3年(福岡県・福岡中央高等学校出身)

椎原 裕喜さん

グローバル化が進み、学内はもちろん、福岡の街でも外国人を見かけることが増えてきました。これから私たちが社会に出る頃には、外国籍の方と一緒に働くことは当たり前と考え、国際法が学べる本学科を選びました。世界で起きたさまざまな事象を通して、世界共通のルールやそれぞれの国が抱える問題に向き合います。1年次から専門的な学びが多いため、突き詰めて考える論理的思考力が身に付きます。他言語を学ぶ機会が多いことも本学科の特徴。英語以外の中国語、イタリア語、ラテン語なども履修できるので、将来海外で働くことを目指す人にもおすすめです。

2年生のときの時間割

	月	火	水	木	金
1	企業金融法	国際環境法	キリスト教II	企業金融法	
2	民法(物権)	環境地理II	英語	民法(物権)	専門演習(ゼミ)
3	国際法II		英語講義I(法律)	国際法II	英語
4					
5					

学科の特色

幅広く学べる 国際関係法学の科目群

全国的にみても多い国際法の教員による充実した国際関連科目に加えて、国際法をはじめ、公法領域、私法領域、及び国際政治学や外国法など周辺領域まで幅広い講義科目を提供しています。

国際化に対応する 英語力を養成

専門分野において英語での討論や論文作成ができるように、英書講読の授業や、生きた英語を学ぶ機会として海外外国語研修の制度を設けています。

進路に応じた柔軟な科目履修

国際的な舞台で活躍したい学生のみならず、一般企業への就職や公務員を目指す学生に対応した幅広いカリキュラムを用意しており、進路に応じた履修科目が可能です。

国際的な感覚を養う包括的な学び

法律全般から、隣接分野である政治学をはじめとする社会科学系、そして専門領域に関わる語学まで幅広く、包括的に学ぶことができます。また特徴的な科目としては「海外外国語研修」があり、法律学科と異なる独自の科目となっています。



カリキュラム

Zoom in! 01 87ページ

Zoom in! [本学科の注目科目をご紹介します]

導入科目	●法律学の基礎 ●民法入門 ●刑事法入門 ●手続法入門 ●国際関係法入門
国際関係法 基本科目	●国際法I ●国際法II ●国際組織法 ●国際紛争解決法 ●国際私法I(総論・家族法) ●国際私法II(財産法) ●国際民事手続法 ●国際取引法 ●国際協力論
	●国際人権法 ●国際環境法 ●海洋法 ●外国法I ●外国法II ●外国法III ●外国法IV ●外国法V ●外国法VI ●地域共同体法 ●国際知的財産法 ●国際取引法発展 ●模擬国際裁判
政治学科目	●政治学原論 ●国際政治経済論 ●日本政治論 ●比較政治学 ●地域研究II(アメリカ) ●地域研究III(ヨーロッパ) ●政治思想史 ●行政学 ●地方自治論 ●国際開発論
基本法律科目	●憲法I(総論・統治機構) ●民法(物権) ●行政法総論 ●会社法II(企業金融法) ●刑事手続法(刑事訴訟法) ●法哲学II ●憲法II(基本的人権) ●民法(債権総論) ●刑法I(総論) ●民事手続法I(判決手続) ●刑事政策 ●法制史 ●司法制度論 ●民法(契約法) ●刑法II(各論) ●行政救済法 ●法哲学I ●法社会学 ●民法(総則) ●民法(不法行為等) ●会社法I(企業組織法)
基礎・発展法律科目	●個別的労務関係法 ●経済法 ●企業取引法III(保険法・海商法) ●租税法 ●民事手続法III(遺産処理法) ●金融法II(金融商品取引法) ●団体的労務関係法 ●企業取引法I(商法総則) ●社会保障法 ●租税手続法 ●少年法 ●知的財産法(概論) ●民法(親族・相続) ●企業取引法II(商取引法) ●地方自治法 ●民事手続法II(民事執行・保全法) ●金融法I(企業決済法) ●知的財産法(応用)
専門語学科目	●英語講義I ●英語講義V ●専門外国語IA(ドイツ) ●専門外国語III A(ロシア) ●専門外国語VA(韓国) ●英語講義II ●英語講義VI ●専門外国語IB(ドイツ) ●専門外国語III B(ロシア) ●専門外国語VB(韓国) ●英語講義III ●英語講義VII ●専門外国語II A(フランス) ●専門外国語IV A(中国) ●海外外国語研修I ●英語講義IV ●英語講義VIII ●専門外国語II B(フランス) ●専門外国語IV B(中国) ●海外外国語研修II ●海外外国語研修III
演習・実務関連科目	●基礎演習○ ●専門演習I ●専門演習II ●専門演習III ●専門演習IV ●弁護士実務からみた法学 ●応用法律学(法の理論と実務) ●応用法律学(民法II) ●基礎演習I ●専門演習I ●専門演習II ●専門演習III ●専門演習IV ●弁護士実務からみた法学 ●応用法律学(公法) ●応用法律学(刑事法) ●応用法律学(民事法I)

Zoom in! 02 87ページ

関連科目 「ミクロ経済学」や「マクロ経済学」などの経済学部門科目、「経営学」や「会計学」などの商学部科目に限らず、その他の学部学科の専攻科目から数多くの科目を選択できます。

共通科目	キリスト教	人文科学	社会科学	自然科学	スポーツ科学	外国語
●キリスト教I-II ●キリスト教人間学A-B	●西南学院史 ●哲学 ●倫理学 ●論理学 ●日本史学 ●東洋史学 ●西洋史学 ●美術史 ●日本文学 ●西洋文学A-B ●中国文学 ●音楽史 ●心理学I-II	●経済学 ●社会学I-II ●政治学 ●国際関係論 ●地理学概論 ●人権問題論 ●同和問題論	●数学入門I-II ●物理学入門I-II ●生活の化学I-II ●地球科学I-II ●環境地理I-II ●生命科学I-II ●自然科学概論I-II ●環境の科学I-II	●スポーツ理論I-II ●スポーツ実習I-IV	●英語 ●フランス語 ●ドイツ語 ●中国語 ●韓国語 ●イタリア語 など	

※○印は必修

Zoom in! 01

【外国法I~IV】

イギリスやオランダなど海外から著名な先生方を招聘して行う集中講義です。人権法やEU法といった外国の法制度等について外国語で授業を行います。

Zoom in! 02

【模擬国際裁判】

実際に起こった国際紛争をモデルにして作った仮想的な事例について受講生が原告と被告、裁判官に扮して裁判を行うシミュレーション科目です。法を適用する技術を養います。

教員プロフィール

古賀 衛 教授 大陸棚と深海底の開発制度、船舶に対する管轄権、国際紛争解決手続	佐古田 彰 教授 国際法	小寺 智史 准教授 国際法・国際経済法(特に国家のカテゴリー化と異なる待遇)	鶴飼 健史 准教授 政治学
エグーニョ・コウーギン 准教授 国際政治経済論、太平洋における経済関係、20世紀以後のロシア史	多田 望 教授 国際取引法、国際民事裁判補助、国際裁判管轄権、異金融EDJ、国際原子力損害賠償	田村 元彦 准教授 政治学(特に「ローカルにおける公共性」の研究)	山本 健 教授 外交史(戦後ヨーロッパ国際関係史、冷戦史、ヨーロッパ統合史)
野田 順康 教授 国際協力論(国連を含めた援助プロセス)、国際開発論(国連の開発目標)	釜谷 真史 准教授 国際私法(特に外国判決承認執行、外人法、国際私法上の公序)	富田 麻理 准教授 国際法(特に人権条約の履行確保)	

主なゼミテーマ

- 今日のアジア太平洋地域の時事問題
- 国際環境法の研究
- ディベートで国際私法を学ぶ!
- ヨーロッパと日本の法文化
- 環アジア太平洋地域の諸国と国民
- 国際法の基礎知識
- 国際ビジネス紛争解決と交渉-Vis Moot国際模擬仲裁大会
- 模擬仲裁日本大会、大学対抗交渉コンペティションへの出場を目指してみよう!
- アカデミックリテラシーの習得
- 地域・政治・メディア
- 歴史と社会を読み解くために-
- 人権問題〜貧困問題ほか〜
- 国際化する家族をめぐる問題をディベートで学ぼう!
- 国際私法入門(国際民事法入門)

※主なゼミテーマは、2016年度開講のものを記載